

居宅介護支援部会・POSネット 合同勉強会

ご利用者様の生活を考えた支援

平成30年1月22日

介護老人保健施設 足立老人ケアセンター
羽生 徹(作業療法士)

70歳 男性 多発性骨髄腫 要介護4

家族構成 : 奥様と2人暮らし

家屋状況 : 2階建の1階 南向き 自室前に庭あり
ベッドと車椅子レンタル

A D L : 移動(全介助)、食事(自立)、整容(自立)
入浴(清拭、全介助)、排泄(全介助)

依頼内容

- 下肢筋力強化
- 体力向上
- ADL向上

プログラム(初期)

- 下肢、体幹筋力/動作練習
- 起き上がり練習
- 座位練習

気をつけた点

- 👉 本人だけではなく周りのことも
- 👉 変化に気づく
- 👉 リハビリの目的



部屋やベッド周り

- 部屋やベッド周囲の整理整頓度合(きれい好き...等)
- 前回の訪問時との違い、変化など(本人、部屋...)
- お孫さんの習字や絵をかざっている
- 本の種類(趣味趣向について)



本人様の最近の心身状況

- 痛み、しびれの変化など
- 感覚の低下や麻痺が出ていないか
- 気持ちに変化がないか
- 前回から出来るようになったこと、できなくなったこと(本人の実感)
- 今回の訪問リハビリ提供時に良かった点を伝える(モチベーション)

医療情報確認／受診にて(本人様・家族様)

- 禁忌事項はないか
 - 骨転移がないかどうか
 - 確認事項があった時に連絡をしていいか
※医療情報が少ない
-
- 以上の事についてメモで本人様と家族様へ渡し、受診時に先生へ見せるだけの状態にする。
(受診時には先生を前にして緊張してしまう等々があるため)

主治医からの返事がきました

- 禁忌事項の指示
- 転移など状態についての報告
- CT画像を渡して下さい
- 等々



施設医との協議（主治医の返事を受けて）

- 主治医からの指示を元に今後の訓練内容
- CT画像を診ながら... 脊椎の圧迫部の確認
- 今後、考えられることについて
- モチベーションを落とさせない支援



本人様への説明（施設医から）

- CT画像を診ながら本人様と奥様へ説明
- 今後、全身の骨が弱くなっていくことで、日常生活やリハビリ中にも骨折はあり得ること
- 他の脊椎の骨折などにより痛みや麻痺が起こる可能性があること
- リハビリでは現状維持を主目的として実施していくこと
- 荷重や運動量は段階的に行っていくこと
- 異変時には主治医へ連絡すること





本人様の様子、部屋などの変化にも気づく

- お孫さんの習字や絵が変わっていた
- お孫さんが週末に遊びに来る
- お孫さんの話しでは笑顔で多くのことを話す

気づいた！



そこで！

目標再設定を検討していく...

「こんな事できるといいですよね...」

- お孫さんとの会話を増やす（腹筋やその他の筋力、体力など）
- お孫さんと目を合わせて話す（座位、移乗、離床、体力）



目的がハッキリしていると目標設定がしやすい

なぜ起きるのか、なぜ移動するのか

お孫さんとの関わりを中心に...

- 目線をあわせることの大切さ
- 同じ目線で会話、景色を見ることの大切さ
- 同じ時間を共有することの大切さ



一緒に縁側で過ごすイメージ



目標の再設定

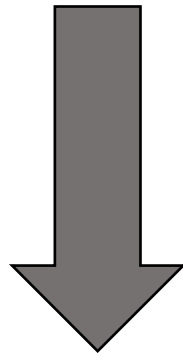


- お孫さんと一緒に風景画を描くために外へ出る
- お孫さんと一緒に縁側で過ごす時間を増やす
- 座位や起居動作を自分で出来るようになる



気持ちが前向きになったのですが...

- 痛み、しびれ、麻痺が出現する

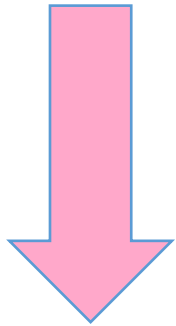


- 意欲的にも低下みられる



再度、老健医師との協議により

- 主治医への報告(リハビリの経過、最近の近況報告など)



- コルセットの提案

ご担当先生御机下

平成 年 月 日

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

貴院通院中の _____ 殿のリハビリについて、以下の2点をご相談させて頂きたく宜しく願い申し上げます。

敬具

- ・ポータブルトイレの導入を検討したいのですが、トイレ動作にともなう移乗動作訓練や立位訓練について。
- ・トイレを使用する場合には離床の機会が増えていきます。リスク予防を目的に胸腰部のコルセットを提案させていただきました。

尚、不明な点等ございましたらご連絡頂ければ幸いです。今後とも、ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

医療法人財団 厚生協会
介護老人保健施設 足立老人ケアセンター
電話 03-3860-3965
FAX 03-5831-2246

(訪問担当 羽生徹)

主治医が提案を受けて下さる！




完成了しました！



もう一度、はじめからの支援



- 再度モチベーションをどう上げていくか
- 目的を持った目標の再確認(説明) 
- お孫さんのために
- お孫さんとの楽しみを再実感



コルセットを着けながら動く

- コルセットの着脱練習 奥様も一緒に
- コルセットを着けていれば、動くことができる実感
- 受診の際の車移動が楽になった(病院まで30~40分かかる)
- もう一度お孫さんとの時間を楽しむ
- お孫さんと外へ絵を描きに行きたい気持ちが出てくる
- 再度、心身共に向上されてくる



人の心を動かすこと

- 「誰かのために」頑張る
- 「自分のために」は動かみにくい

最後に奥様に心を動かされました





ご清聴ありがとうございました